

タイムカプセル収納作品を返還しています

問 社会教育課生涯学習推進係



市内の小学生が制作したタイムカプセル収納作品を一定期間保管の後、二十歳を祝う式典で返還し、当日式典で返還できなかった方には郵送にて返還しています。次の対象者でご住所が不明等で返還できなかった作品を保管していますので、お手元に戻ってきていない方は申込みフォーム（上記2次元コード）からお問い合わせください。作品が確認できた場合のみ、郵送します。

対象 昭和57年4月2日～平成17年4月1日生まれの方



小・中学校の応答専用留守番電話の開始時間を変更します

問 指導室教職員係

学校における働き方改革の一環として、小・中学校に応答専用留守番電話を設置しています。4月1日から教職員の勤務時間に合わせて、留守番電話での応答開始時間を変更します。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

区分	開始時間
月～金曜日	午後4時45分から
土・日曜日、祝日、年末年始等	終日
長期休業期間中の月～金曜日	午後4時45分から

※学校行事等により時間に変更となる場合あり
※事故・事件など緊急の場合は、市役所へご連絡ください。

交通規制やボランティアのご協力、沿道のご声援、ありがとうございました！

第57回青梅マラソン大会結果

問 スポーツ推進課スポーツ推進係

ボランティアでご協力いただいた方々のおかげで第57回青梅マラソン大会を成功裏に終えることができました。ホームページ(上記2次元コード)に「ボランティアへの感謝の言葉」が寄せられていますので、ぜひご覧ください。



△30キロの部スペシャルスターター 高橋大輔氏



△荒生実慧選手

30キロの部優勝者

部門	名前	所属
男子総合	荒生実慧	NDソフト
女子総合	清水 萌	三井住友海上
男子40歳代	樋口美德	OTRC
女子40歳代	平野恵里香	ラミリート
男子50歳代	武藤真弘	東京陸協
女子50歳代	廣瀬光子	東京WINGS
男子60歳以上	古怒田修	ボポロAC
女子60歳以上	弓削田真理子	埼玉陸協

10キロの部優勝者

部門	名前	所属
男子高校生	池谷陸斗	駒大高校
女子高校生	伊藤晴香	駒大高校
女子40歳未満	鷺見梓沙	ユニバーサル
男子40歳代	野永健宏	日野自動車
女子40歳代	岡田万衣	
男子50歳代	岡部泉太郎	
女子50歳代	森崎千寿	jinger
男子60歳代	関島 桂	真勇会
女子60歳以上	谷 真美	チームHINO
男子70歳以上	野田延行	舎人会陸上部
チーム戦（男子・混成）	ランデポアイラ	
チーム戦（女子）	織田WMS	



△清水 萌選手



ジュニアロードレース優勝者

部門	名前	所属
小学4年生男子	池田壮佑	青梅ジュニア
小学4年生女子	大根佳純	吹上小
小学5年生男子	梅田琉夏	新町小
小学5年生女子	原島里彩咲	三小
小学6年生男子	清水凱智	三小
小学6年生女子	岡藤心星	五小
中学生男子	紅林明希	あきる野市立西中
中学生女子	坂田 杏	日の出町立平井中

青梅市の文化遺産99

卒塔婆

市文化財保護指導員 沖 祐昭

卒塔婆は、仏具の一種で、故人の追悼のために用いる木製の長い板のことで、板塔婆とも呼ばれ墓所内に設置します。その起源は五重塔などの仏塔にあります。例をあげますと京都醍醐寺の五重塔が醍醐天皇、山口瑠璃光寺五重塔が守護大名大内義弘の菩提を弔う目的で建立したものです。やがて塔の平面化および小型化が起こり、身近な供養の方法のひとつとして広まっていったのが卒塔婆とされています。

卒塔婆にはいくつか種類があり、石を材料とする石塔婆（板碑）、木材から作る板塔婆・経木塔婆・七本塔婆などがあります。板塔婆は主にモミを材料とし法事やお盆、お彼岸の供養に用いられ墓地でよく見かける卒塔婆です。経木塔婆はスギやヒノキを薄く削ったもので関西でよく使われます。七本塔婆は極小の板塔婆を7本並べ周囲を枠で囲い屋根をつけたもので、四十九日までの供養に使われます。

板塔婆の垂種として「流れ塔婆」というものがあり、三十三回忌にのみ用い、板塔婆の上部を加工する際に枝葉を残して仕上げたものです。これは他の地域では見聞きしたことがなく、青梅地域独特のものかと思われますが、最近ではほとんど見かけることはなくなりました。



1854年の板塔婆(天寧寺蔵)

問 郷土博物館☎23-6859

青梅市吉川英治記念館

ガイドボランティア養成講座

青梅市吉川英治記念館では、記念館の施設案内等を行うガイドボランティアの養成を目的に3日間の講座を開催します。

日時・内容 下表のとおり

会場 吉川英治記念館 **定員** 先着10人

対象 18歳以上の市内在住・在勤の全3回受講可能な方

活動内容 主に庭園や主屋の案内

その他 要観覧料

申し込み・詳細 3月18日の午前10時から電話☎74-9477で同館へ

	日程	時間	内容
第1回	4月13日(日)	午前10時～正午	吉野村での吉川英治氏
第2回	4月20日(日)		記念館の魅力
第3回	4月27日(日)		記念館で見られる植物

お詫びと訂正

問 郷土博物館☎23-6859

広報おうめ2月15日号8面に掲載しました青梅市の文化遺産98「有栖川宮幟仁親王御染筆「御嶽神社」社号額」の記事において、本文7行目の「神社が所蔵する」を「宮内庁書陵部が所蔵する」、12行目の「有栖川御流」を「有栖川流」にお詫びして訂正します。

青梅市生涯学習サークル登録団体募集

問 社会教育課生涯学習推進係



文化やスポーツに関するサークル活動を支援するため「青梅市生涯学習サークル登録制度」を実施しています。登録すると市教育委員会のホームページにサークル活動内容などの情報を紹介できます。

登録を希望する団体、または既に登録していてホームページで公開されている情報に変更等がある団体は、社会教育課（市役所3階）で配布または市ホームページ（2次元コード）からダウンロードした用紙に必要事項を記入し、提出してください。